

暑サニモケズ600人



会場には開会時から多くの人が...



「みのり保育園」の子どもたちの合奏・合唱でオープニング

9月2日(日) 第7回山崎ボランティアフェスタ

山崎ボランティア連絡会と宍粟市社協主催のボランティアフェスタが宍粟防災センターで開催され、残暑厳しい中、約600人の来場者でにぎわった。

ボランティアコーナー・作業所コーナーでは活動のPRを兼ね、展示販売がされた。今年新たに炊出し訓練を兼ねたカレーライスや昔あそびの体験コーナーに取り組み、31団体が協力しフェスタを盛り上げた。

「みんなでしたら楽しいな」「久しぶりによく話した」と普段段々の活動をしている会員同士の交流もたくさんできたよう。

日頃から地域のために活動していただくボランティアのみなさん、お疲れさまでした。

これからもよろしく願います。

(山崎支部 横山洋子)

どんぐり座で大笑い!

～西公文公民館が“劇場”に～



珍体操...とにかく“どんぐり座”は面白い!

9月1日(土) ふれあい納涼夏祭り

“どんぐり座”は一宮町西公文(当時のJA女性会メンバーで結成)の劇団グループ。現在8人で活動しており、「ふれあい納涼夏祭り」に登場することので、西公文公民館を訪れた。

午後6時30分開演。大正琴やカラオケ、小学生のダンスや踊りなどに続き、どんぐり座による珍体操...そして夏祭りのメインである民話劇「かさこ地藏」の上演...。一つひとつのセリフややりとりで会場からは大きな拍手と歓声が贈られ、笑いあり、感動ありの劇でした。

「楽しんでもらえた?」と座長の秋武千佐子さん。いや～本当に楽しかったです。

(本部・一宮支部 波多野好則)

たくさん学んだ夏休み! サマーボランティア2012

災害・防災体験ツアー



人と防災未来センター(神戸市)へ行き、大地震のおそろしさや、災害への備えを学びました

○阪神淡路大震災は、テレビや新聞でしか知りませんでした。今日の体験をとおして震災のおそろしさを知りました。私も震災を知らない小さな子たちに教えていきたいです。(小4、女子)

○今回の体験で宍粟でほんとうにこんな地震がきたらどうしようと思った。とても勉強になった。(小3、女子)

○将来医療関係、特にリハビリの仕事をしたと思っています。病院に通院されている方は実際に困っている人がたくさんいたので、こういうボランティアはとても必要だと思いました。(中3、男子)

病院ボランティアめいちゃんからの感想

学生のみなさんがボランティア体験をすることはとてもいい事ですね。みんなよく頑張ってくれるので患者さんからも励みの声のでるなど、病院内が明るくなります。

病院ボランティア体験



ボランティアのみなさんから車いすの操作、受付の案内などの指導をうけ、笑顔で患者さんをお出迎えしました

夏休みを利用して、学校では学べない体験をしようとして13教室を開催し、延べ91名の児童、生徒が参加しました。